



「地域学校協働活動推進員」って知っていますか？

学校と地域の橋渡しをする「地域学校協働活動推進員」(以下、「推進員」)さん。現在、市内全小中学校に1〜2名が配置されています。その推進員さんに聞きました。



井上 幸子さん

1. 配置校はどこですか？

二日市東小学校です。

2. 推進員になったきっかけは？

PTAなどで学校に関わっていて、そのつながりから地域とも関わるようになり、学校と地域の橋渡しをすることで子どもたちのためになるならとお受けしました。

3. 主にどんな活動(具体的に)をしていますか？

自分のできる範囲で、「コミュニティセンター、公民館、学校へ行き、区長さんや民生児童協議会とも連携を取り、赤丸先生の募集などの学校支援活動や夏祭りなどの地域行事の生徒ボランティアの募集などの連絡・調整をしています。



夏祭りの子ども盆踊り

4. 活動してみてうれしかったことは？

数年ぶりに復活した「見守り隊への感謝の会」を区長さんたちと連絡調整して実施できたことです。学校と一緒に子どもたちのために何かをしたいと思う地域の方と活動できて私自身が楽しんで活動しています。

5. 活動してみてわかったことは？

まだまだ市民への認知度が低いこと、コロナ禍の影響で人とのつながりが希薄になり、豊富な地域の人材が隠れてしまったこと。学校・地域・保護者と話してみても色々な考えはあるけれど「子どもたちのために」という思いは同じだと強く感じたことなどがわかりました。

6. 将来、やってみたい活動は？

朝の読み聞かせ活動、地域の方をゲストティーチャーとした体験活動など。

7. 地域・学校の声

「井上さんは、いつも笑顔で地域と学校の橋渡しをしてもらって助かっています。一緒に子どもたちのために頑張りましょう」

(二日市東コミュニティ運営協議会 事務局長 鶴田嘉之さん)